

■百日咳等の感染症や食中毒に注意しましょう

大分県内では百日咳患者の報告が続いています。  
また、夏季に多発する食中毒を未然に防止するため、食中毒注意報も発令されています。  
体調が悪いときは、医療機関を受診するようにしてください。また、石鹸と流水を使ったこまめな手洗いや、咳エチケット、必要に応じたマスクの着用、室内の換気等**基本的な感染対策**を心がけてください。

百日咳は、予防接種が有効なので定期接種である五種（四種）混合ワクチンの接

■HIV・梅毒の検査を受けましょう

中部保健所では、HIV・梅毒などの性感染症の検査を実施しています。  
(無料・匿名・予約制)

定例検査 第1・3月曜日 9時～11時 (祝日実等により変更有)

検査を希望される場合は、事前予約をお願いします。(TEL0972-62-9171)

※大分県では、HIV(エイズ)・梅毒 郵送検査(無料・匿名)を開始しました。  
詳細は、大分県ホームページの「HIV・梅毒 郵送検査」で検索、または以下のURLで確認してください。

(<https://www.pref.oita.jp/soshiki/12220/yusokensa.html>)

■ダニ媒介感染症(SFTS・日本紅斑熱等)に注意しましょう

病原体を媒介するマダニ類は、野外の藪や草むらに生息しており、春から秋にかけて活動が活発になるための注意が必要です。これからレジャーや農作業等で野外活動の機会が増えるため、マダニに咬まれないようご注意ください。

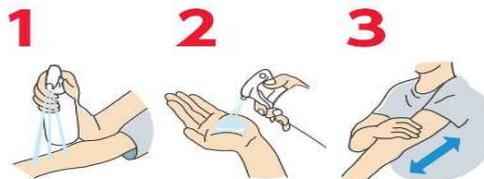
肌を露出しない服装



虫よけ剤はムラなくしっかりと塗りましょう!!

※室内で飼育する愛玩動物による家屋内持ち込みにも注意が必要です

虫よけ剤を正しく使う



※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

☆由布市の感染症情報については、最終ページに掲載していますので、ご覧ください☆

《定点報告》

令和7年第27週(6月30日～7月6日)

	インフルエンザ			C O V I D I 1 9	R 感 染 症 S ウ イ ル ス	咽 頭 結 膜 熱 (プ ール 熱)	A 球 菌 咽 頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑 病 (リ ン ゴ 病)	突 発 性 発 疹	風 疹	ヘルパンギーナ	麻疹(はしか)	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	肺炎 マイコプラズマ
	A型	B型	不明														
0歳									0.3								
1～3歳							0.3	0.3	0.3		0.7	0.3		1.0			
4～6歳							0.3	0.3	0.3		0.3			0.7			
7～9歳								0.7								0.3	
10～14歳								0.3			0.3						
15～19歳				0.3				0.3									
20歳以上				0.5													
今週				0.8			0.7	2.0	1.0		1.3	0.3		1.7		0.3	
70歳以上 (再掲)				0.5													
前週							1.7	9.3	0.3		1.0	0.3				0.3	

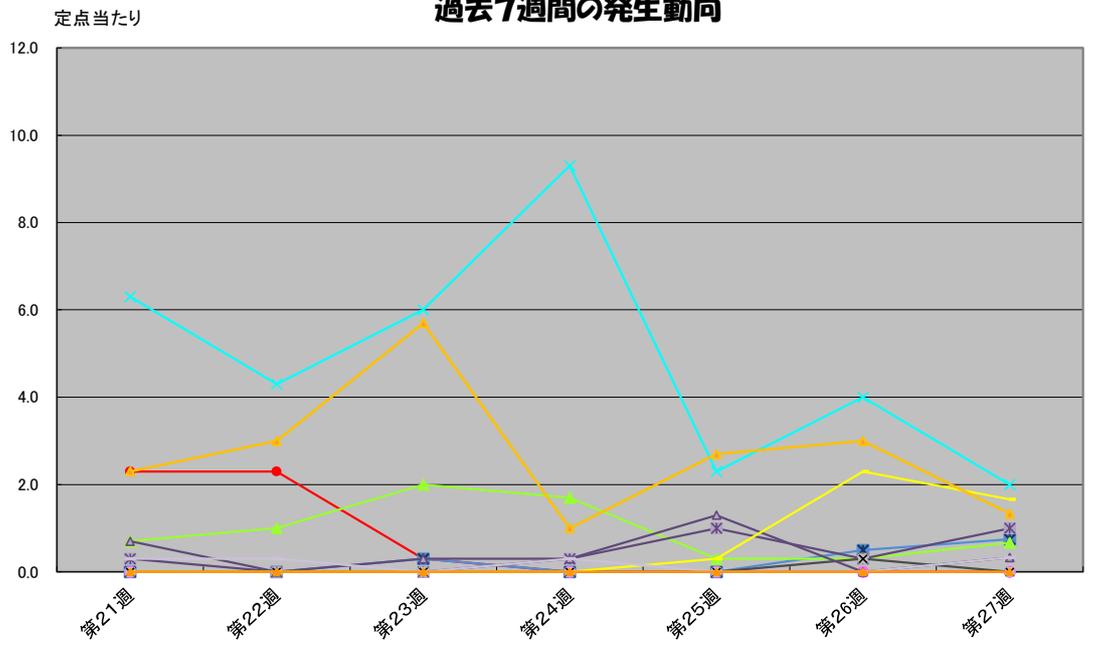
※感染症発生動向調査について

疾病については、指定された医療機関(定点)からの報告で発生状況を把握しています。

ここにあげた数値は、1定点あたりの平均の患者数となります。(定点医療機関数 インフルエンザ4、小児科3)

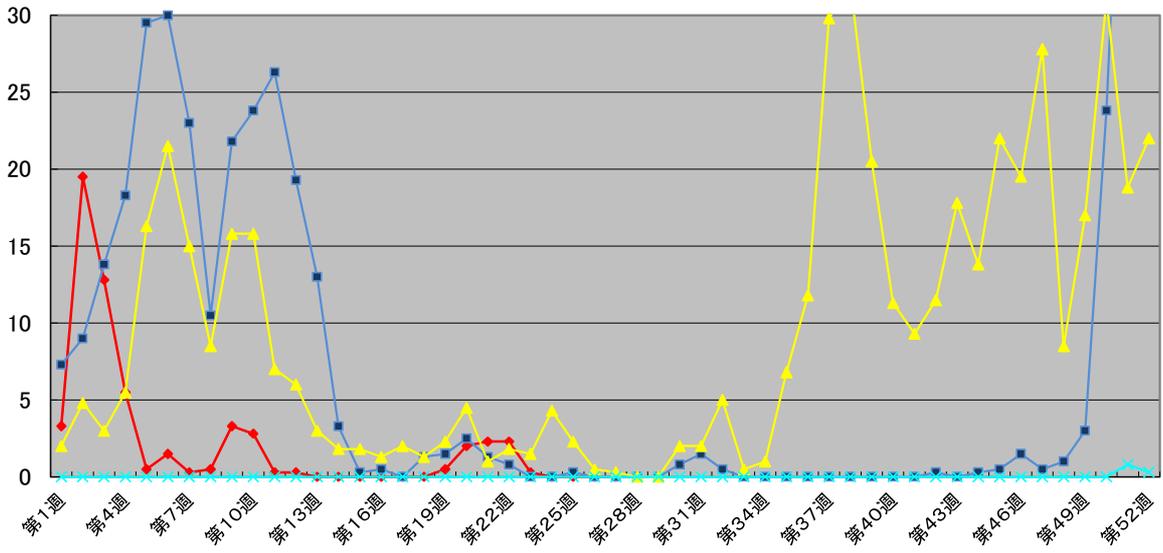
### 過去7週間の発生動向

- インフルエンザ
- COVID-19
- 咽頭結膜熱
- ▲ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- ✧ 感染性胃腸炎
- ✱ 水痘
- ✕ 手足口病
- ▲ 突発性発疹
- ▲ ヘルパンギーナ
- ▲ 流行性耳下腺炎
- ▲ マイコプラズマ肺炎
- ▲ 伝染性紅斑



### インフルエンザ

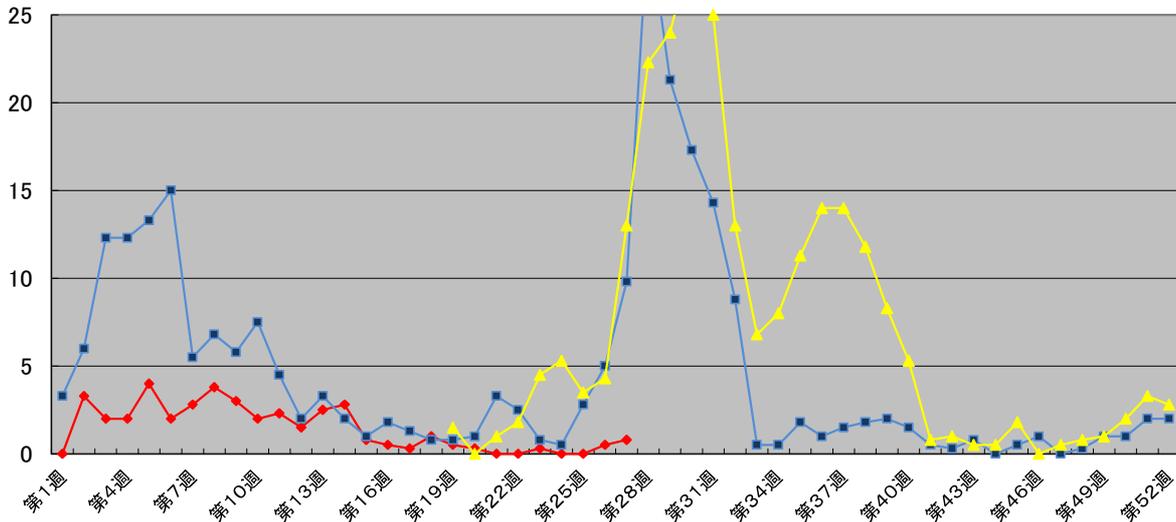
定点あたり



※2024年  
第52週  
定点あたり→80

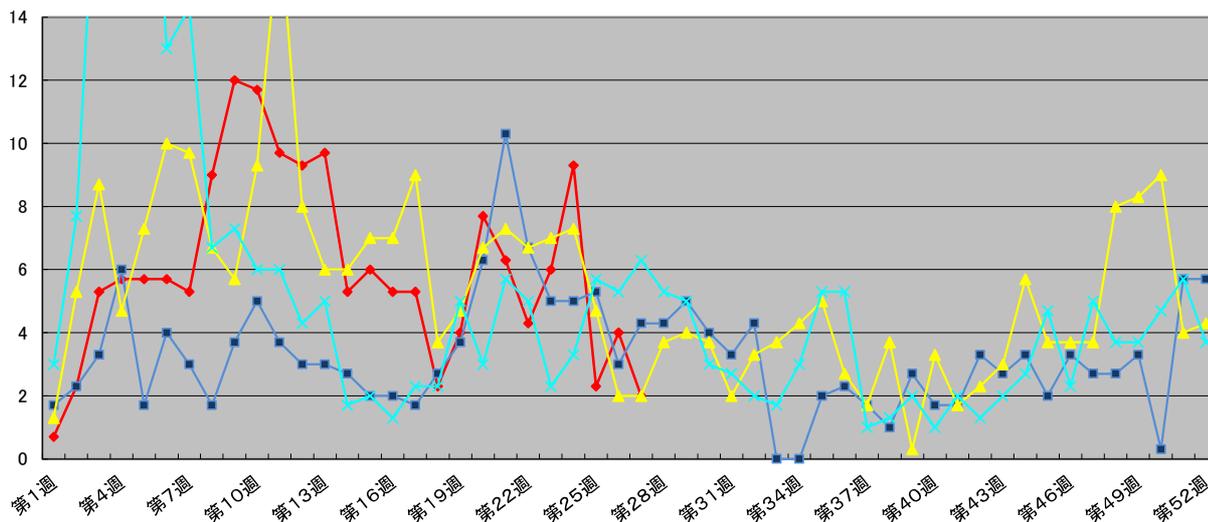
### COVID-19

定点あたり



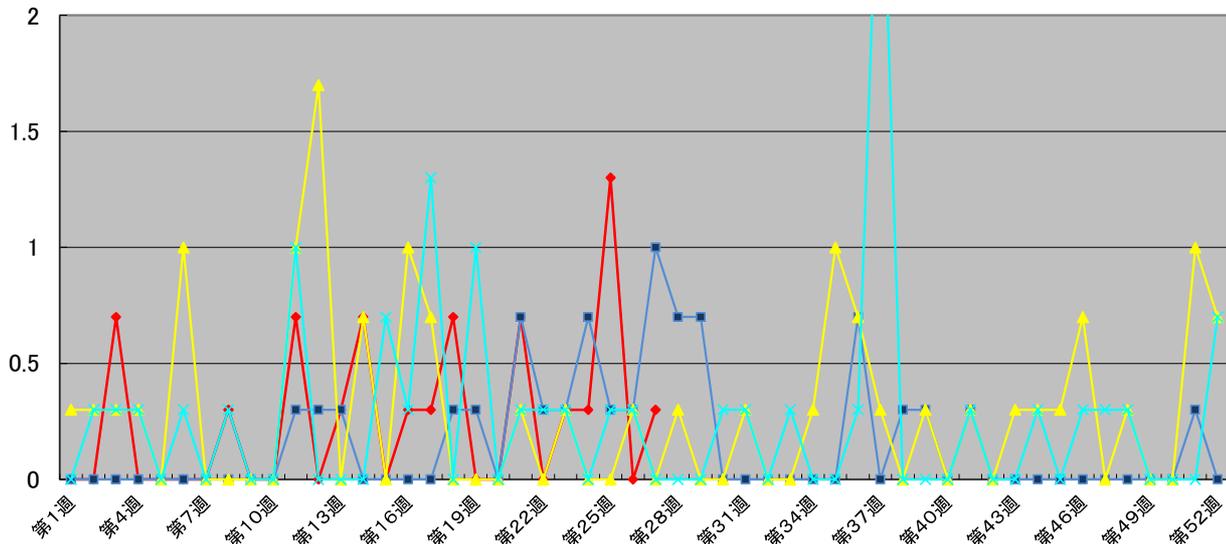
### 感染性胃腸炎

定点あたり



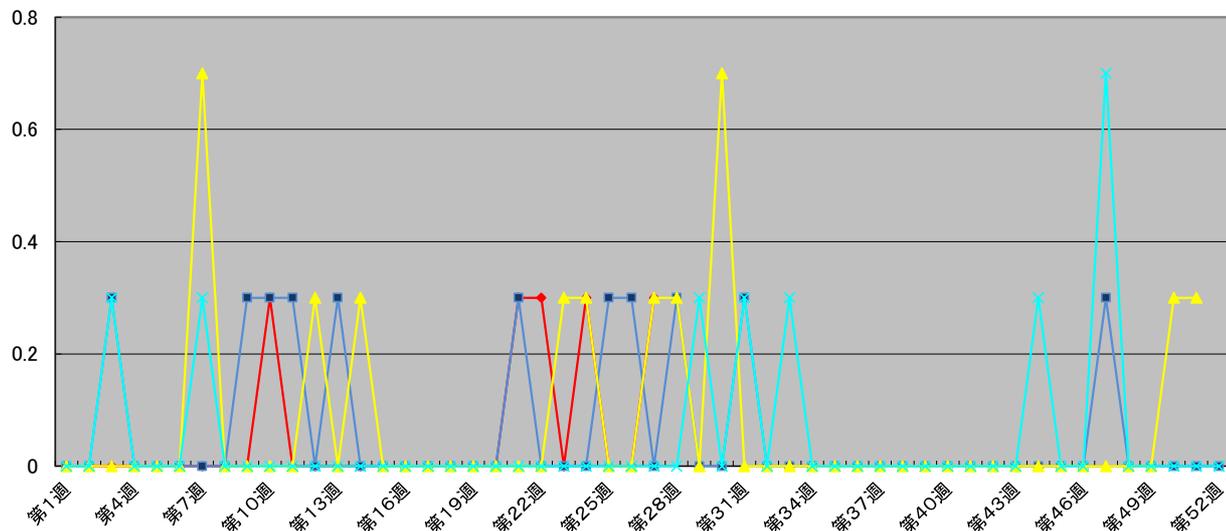
### 突発性発疹

定点あたり



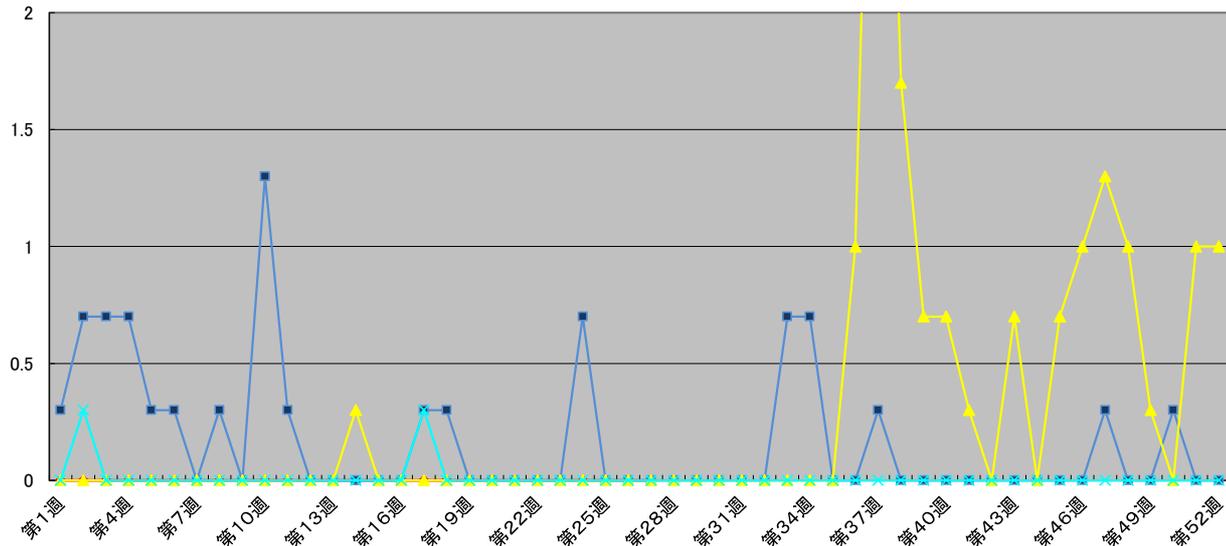
### 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

定点あたり



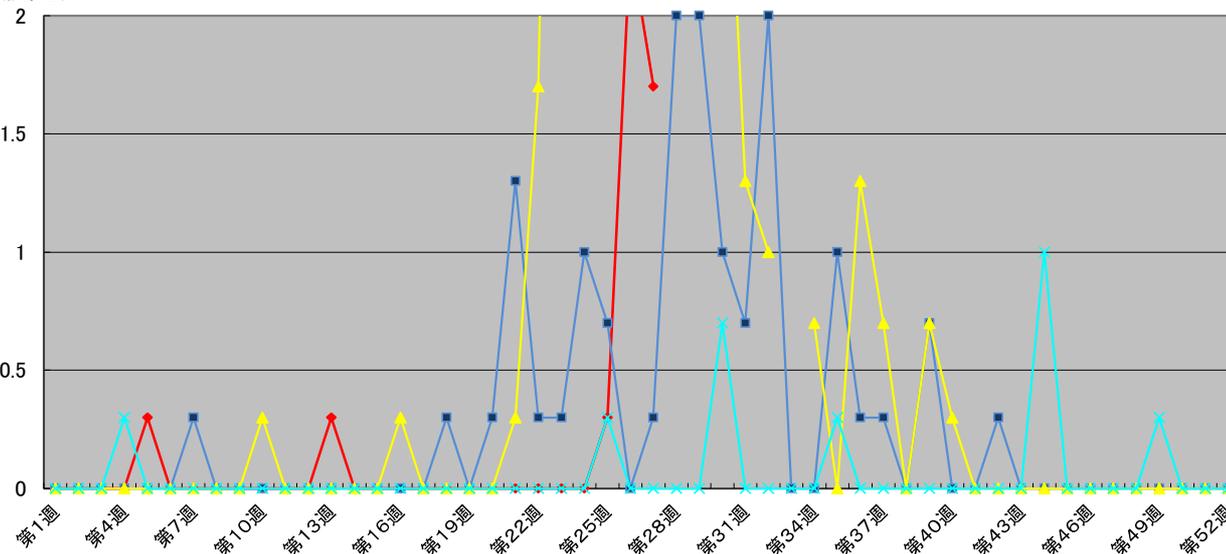
### 咽頭結膜熱(フェール熱)

定点あたり



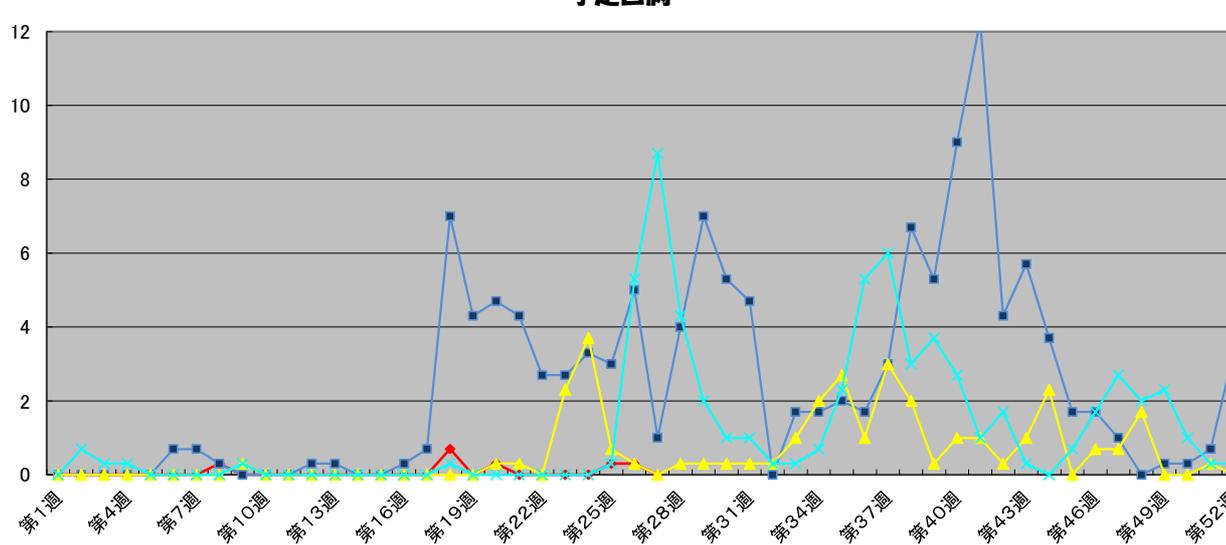
### ヘルパンギーナ

定点あたり



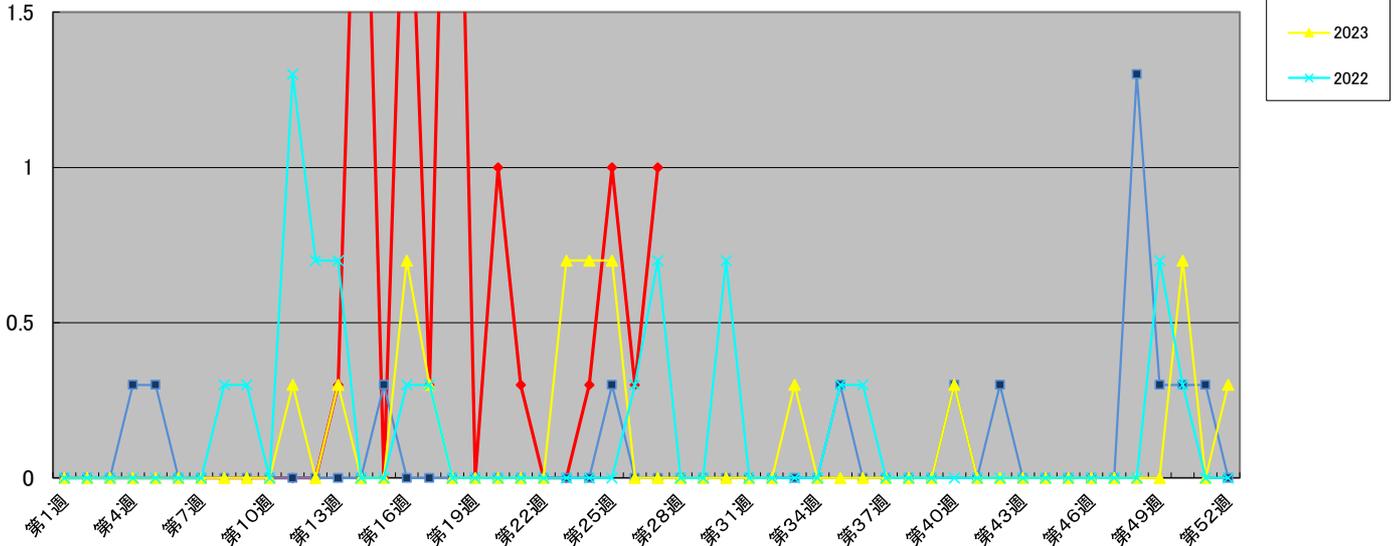
### 手足口病

定点あたり



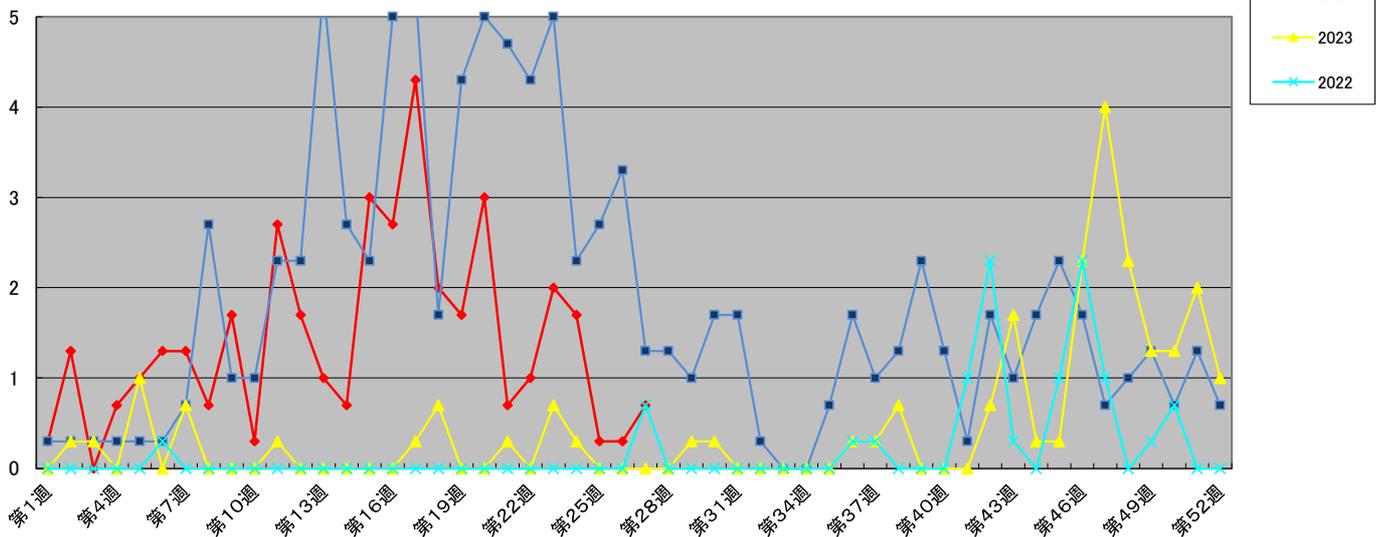
### 水痘

定点あたり



### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点あたり



掲載内容について、不明な点がある場合は、下記へお問い合わせください  
 中部保健所  
 Eメール a12083@pref.oita.lg.jp  
 電話 0972-62-9171  
 FAX 0972-62-9173

◆◆◆ 由布保健部（由布市）感染症情報：第27週（6/30～7/6）

●【！注意！】全国の百日咳の一週間あたり患者報告数が過去最多を更新しました。

- ・百日咳は、百日咳菌で特有のけいれん性の激しい咳発作を特徴とする急性の気道感染症です。
- ・乳幼児では、激しい咳による無呼吸発作、けいれん、チアノーゼ、呼吸停止に進展する場合があります。
- ・症状が出たら早めに受診しましょう。
- ・感染経路は飛沫感染と接触感染です。



**【予防方法】**

- ・百日咳の予防には、ワクチン接種が有効です。接触感染予防としては手洗い・手指消毒が有効です。
- ・くしゃみや咳が出るときには咳エチケットで自分と周りの方の健康を守りましょう。

●【！注意！】県内で食中毒注意報が発令されています！由布市内では感染性胃腸炎が増加しているため気をつけましょう！

県では、夏季に多発する食中毒を未然に防止するために、6月1日から9月30日までの4ヶ月間に、気象状況が食中毒の発生しやすい条件に達したとき、食中毒注意報を発令しています。

夏季食中毒注意報の発令条件は時期により異なり、7月は以下A、Bのいずれかに該当する場合となっています。

○7月上旬 中：A→前日の最高気温27℃以上 かつ 前日の平均湿度90%以上の場合

○7月下旬 中：A→前日の最高気温30℃以上 かつ 前日の平均湿度85%以上の場合

○6～9月共通：B→前日までの最低気温が3日連続で25℃以上の場合

**【細菌性食中毒予防の三原則】**

- ①細菌を食べ物に「つけない」
- ②食べ物に付着した細菌を「増やさない」
- ③食べ物や調理器具に付着した細菌を「やっつける」

**【ウイルス性食中毒予防の三原則】**

- ①ウイルスを調理場内に「持ち込まない」
- ②食べ物や調理器具にウイルスを「ひろげない」
- ③食べ物にウイルスを「つけない」
- ④付着してしまったウイルスを加熱して「やっつける」

◆由布市の傾向

		小学校未満	小学生	中学生	成人（含高校生）	高齢者	計
インフルエンザ	A型	0	0	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス		0	0	0	1	0	1
感染性胃腸炎		0	0	0	3	1	4
水痘		0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎		0	1	0	0	0	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	0	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	0	0

※数値は、由布市内の独自定点3ヶ所の報告数。

◆県内の傾向

	インフルエンザ	新型コロナウイルス	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	流行性耳下腺炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
由布市	0.00 = ( 0.00 )	0.33 ↓ ( 1.00 )	1.33 ↑ ( 1.00 )	0.00 = ( 0.00 )	0.33 ↑ ( 0.00 )	0.33 ↑ ( 0.00 )
大分県	0.07 ↓ ( 0.26 )	1.83 ↑ ( 0.97 )	8.33 ↓ ( 9.28 )	0.09 = ( 0.09 )	0.25 ↑ ( 0.22 )	2.42 ↓ ( 2.89 )
東部保健所管内	0.17 ↓ ( 0.58 )	2.83 ↑ ( 1.17 )	12.57 ↑ ( 10.57 )	0.00 = ( 0.00 )	0.71 ↓ ( 0.86 )	4.29 ↓ ( 7.43 )
大分市保健所管内	0.12 ↑ ( 0.00 )	0.71 ↓ ( 0.94 )	16.73 ↓ ( 19.09 )	0.00 = ( 0.00 )	0.09 = ( 0.09 )	3.82 ↑ ( 2.82 )

※数値は、一定点あたりの報告数。 ( ) は、先週報告分。

【お問い合わせ】大分県中部保健所由布保健部 ☎097-582-0660